

2020年1月29日

各位

会社名	リネットジャパングループ株式会社
代表者名	代表取締役社長 黒田 武志 (コード番号：3556 東証マザーズ)
問合せ先	上級執行役員 CFO 宮地 直紀 (TEL 052-589-2219)

## 自動車ラッピング広告プラットフォームサービスを カンボジアにて提供開始

リネットジャパングループ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：黒田 武志）は、タイ王国にてモビリティ関連事業を開発・運営する株式会社 Flare（本社：タイ王国、代表取締役：神谷和輝、以下「フレア」）と、2020年2月よりカンボジアにて自動車ラッピング広告事業「Flare AD（フレアアド）」を共同で開始します。



### ■サービス提供の背景

フレアが提供する Flare AD は、2017年6月のタイにおけるサービス開始から、これまでに述べ

20,000 人を超える自動車ドライバーが登録し、タイや日系、グローバル企業など様々な広告主が利用しています。一方、当社ではカンボジアにおいて中古自動車販売事業や自動車リース事業、マイクロファイナンス事業を展開してきました。

Flare AD をドライバーに提供することで、リースに必要な収入を得る道を拓く支援ができること、自動車運行状況を把握できることなどから当社カンボジアでの自動車リース事業、中古自動車販売事業とのサービスの親和性があると判断し、共同事業として提供を開始するに至りました。

#### ■カンボジアの市場環境について

カンボジアは、7%を超える経済成長をこの10年間継続しており、中間所得者層マーケットが急拡大しています。特に首都であるプノンペンでは2018年において、一人当たりGDPが3,800ドルと、モータリゼーションが始まるとされる3,000ドルを超えてきており、自動車市場も急成長してきています。

また、2018年のカンボジアにおける広告費は1.98億ドル(約216億円)、2019年220億ドル(約240億円)、2020年2.40億ドル(約270億円)と年約11%と高い成長率で成長していくと予想されています。\* 広告市場もまだ未成熟なためオンライン、オフライン共に広告媒体も不足しており、非常に魅力的な広告市場です。

\*出典: Zenith, Rising Markets Spotlight - Cambodia, 2019

<https://www.zenithmedia.com/insights/rising-market-spotlight/rising-markets-spotlight-cambodia/>

#### ■本事業で期待する市場シェア

今回のサービス展開により、今後3年間で登録ドライバー数5,000名、カンボジアにおける屋外広告市場トップのプレゼンスを目指し取り扱い広告規模3億円を達成します。



#### ■カンボジアにおける当社の事業概要

当社は、現在カンボジアにて中古自動車販売事業、(ReNet Japan Cambodia Co., Ltd.) 自動車リース事業 (Mobility Finance Cambodia Plc.)、マイクロファイナンス事業 (ChamuroenMicrofinac Plc.)、マイクロ保険事業 (PREVOIR (KAMPUCHEA) MICRO LIFE INSURANCE PLC.)、自動車整備人材教育・送り出し事業 (Metrey HR Co., Ltd) などを展開し、カンボジア事業全体で従業員は400名を超えています。

#### ■今後の見通し

当期の当社業績に与える影響は、連結業績予想に織り込み済みです。

以 上